

一般質問発言通告書

発言順位 15番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和4年11月22日

三島市議会議長 川原 章寛 様

三島市議会議員 2 番 甲斐 幸博

質問事項 1	豊岡市長3期12年の総括と今後について
具体的内容	
<p>豊岡市長がガーデンシティ、スマートウェルネスシティを掲げて、「元気・安心・希望あふれる三島」を目指した3期12年の間に、三島市は大きな飛躍を遂げ、近年は観光交流人口が700万人を超え、高齢者福祉や子育て施策は近隣市町の中でもトップクラスの充実ぶりで、令和になってからは移住定住者数が県下一となるなど、市内外から高い評価を得るまでになりました。</p> <p>これらの取組により、三島市の注目度が全国的に盛り上がったことで、再開発事業や企業誘致などで大きな民間投資を呼び込み、その民間投資が呼び水となり、更なる注目を集め、次の民間投資を呼ぶ地域経済の好循環が生まれていると感じています。</p> <p>このように、コロナ禍で世の中が大きく変わる中、少子高齢化や社会経済の困難を乗り越え、この先も安心・安全な暮らしを守りながら、「自然」と「都市」の利点を兼ね備えた魅力ある市民生活を実現し、選ばれる三島市を作り上げるためには、これまで以上に官民挙げての取組が必要と思います。</p> <p>そこで、豊岡市長は、これまでの3期12年の市政が、どのように三島市の持続的発展を支え、市民一人一人の幸せな暮らしを維持することにつながったと考えるか、さらにこの先の戦略はどうあるべきと考えているのか伺います。</p>	
1 豊岡市長3期12年の総括を伺います。	
2 コロナ禍や物価高騰などに対応した経済対策について伺います。	
3 アフターコロナを見据えた今後の経済対策を具体的にどのように考えているか伺います。	
4 三島駅南口再開発事業の経過と今後の取組について伺います。	
5 組合設立の認可にあたり、県から送付された要請事項の対応について伺います。	
6 税金や働く場所の確保のための企業誘致について、これまでの成果と併せて、今後企業誘致のためにどのような取組が必要となるか伺います。	
7 若者や女性の活躍や起業・創業について、具体的にどのように支援していくのか伺います。	
8 コロナ禍を機に、国ではデジタル化の推進を強力に推し進めています。本市におけるデジタル田園都市の実現について伺います。	
9 デジタルやウェルビーイング指標について推進していくとのことですが、具体的にどのような取組を進めていくのか伺います。	
10 市長就任後、12年間で三島市の財政状況はどのような変化があったのか伺います。	
11 今後の財政計画について伺います。	
12 学校の環境整備について伺います。	
13 三島市の更なる持続的発展のために、今後どのような取組が必要と考えているか伺います。	